



**第4号**  
 保護司会事務局  
 邑智地区更生保護  
 サポートセンター  
 邑智郡川本町川本  
 315-8

1982（昭和57年）第37回国民体育大会くにびき国体カヌーレーシング競技が、皇太子同妃両殿下の行啓のもと9月12日からこの緑豊かな自然の地雄大な江の川湖面において活気あふれるレースを展開。今は、橋の左岸に記念碑（若人の熱血湖面に競う）が建立されている。現在は島根中央高校・邑智中学校カヌー部の練習場となっている。（写真 美郷町ダム湖上流信喜橋付近）



**着任の御挨拶**  
 松江保護観察所 所長 穂坂英樹

邑智地区保護司会保護司各位  
 におかれては、御担当されている保護観察対象者に対して、日夜を問わず立ち直りに向けた適切な御指導御助言を、生活環境調整事件では、矯正施設に収容されている対象者の円滑な社会復帰に向けた調査・調整をそれぞれにご尽力賜っておりますこと、また、お住まいの邑南町、美郷町、川本町における犯罪や非行のない明るい社会づくりのため、地域の更生保護関係団体である邑智地区更生保護女性会や邑智地区協力雇用主会との強力な絆と行政機関や警察署等地域の関係機関・団体からの厚い信頼を得て、積極的に様々な取り組みを行っていただいておりますことに心より感謝申し上げます。

私は、今春の人事異動により松江保護観察所長として着任し、初めての島根県での勤務となりますが、貴地は、県央の山間地と江の川の流域に育まれた風光明媚なところであると拝聞しておりますので、このような素晴らしい環境で生活されてきた

皆様との出会いを楽しみにしております。

本年は、平成から令和へと改元される新しい時代の幕開けとなりますので、心新たな気持ちで、皆様とともに県下各地域の更生保護の発展に微力ながら尽くして行く所存です。貴地区保護司会保護司の皆様には、ますますの御活躍を念じております。

**就任の御挨拶**  
 邑智地区保護司会 会長 須々井 武

元号も「令和」と改まり更生保護制度70周年という節目の年に当たり、邑智地区保護司会の会長の指名を受けることになりました。元より不勉強の身ではありますが、下垣前会長をはじめ先輩方が築かれたご功績を守り、少しでも発展できるように努めてまいります。

日頃更生保護事業に献身的に

ご活躍頂いております会員の皆さま方をはじめ事務局・スタッフの皆さまには種々お世話になります。前会長同様よろしくお願ひいたします。又、公共団体をはじめ、更生保護女性会、更生保護協力雇用主会ほか各関係団体、地域の皆さまにも引き続きご協力をお願い申し上げます。

さて、私共保護司の仕事としては、大きく分けて「犯罪や非行をした人の社会復帰、及び、再び犯罪に戻って行かないこと」のお手伝いをする事、犯罪や非行の無い明るい社会づくりの啓発活動を行うことであります。社会復帰の職場として協力雇用主30社の企業のご協力を得ております、又社会貢献活動の場として老人福祉施設10施設にご登録していただくなど、地域の皆さまに積極的にご協力を戴いております。

7月には、「社会を明るくする運動」の強化月間がやってまいります。今年も各分区（町単位）毎に運動を展開してまいります。各町内のあちこちに、社会を明るくする運動の幟旗を見かけられましたら、保護司の行っている活動とご理解を戴き、「犯罪のない明るい町づくり」にご協力をお願いいたします。

### 第68回「社会を明るくする運動」

#### 『美郷分区会の活動』

平成30年7月2日邑智地区5名と大和地区3名が二手に分かれて、午前9時から3時まで町住民課による、広報車で町内全域を啓発活動で巡回した。

また、各小中学校、事業所、公民館、集会所等へ訪問しポスター掲示の依頼と啓発活動を行った。



企業へポスター掲示依頼

平成30年7月10日9時から「社会を明るくする運動」推進協議会実施。

10時から12時まで青少年町民会議にて、総理大臣メッセージ伝達式並びに作文発表を行った。当日は、推進委員を含め町民関係者65人の参加の下、活発な意見交換をおこない実のある町民会議となった。



総理大臣メッセージ伝達

#### 『川本分区会の活動』

平成30年7月1日午前8時から川本町役場の朝礼に併せて圓山分区長が「社会を明るくする運動」巡回前の挨拶を行った。



折しも西日本豪雨災害の影響で、青少年育成町民会議が行えないなか午前8時30分から、広報車にて保護司6名全員で町内の学校、公民館、各事業所等々を巡回して啓発活動を行った。

#### 『邑南分区会の活動』

6月末強化月間の趣旨・啓蒙活動について、無縁にて町内全域に放送依頼をした。7月2日総理大臣メッセージ伝達式。保護司、町長・他役場職員・川本警察署長等40名が出席した。



邑南町全域公民館・学校他関係先へポスター掲示依頼と啓発活動等の街頭広報活動を実施した。邑南町役場本庁に社明運動懸垂幕の掲出。各学校へ「社明運動作文コンテスト」の作品応募依頼等をした。





【作文コンテスト】

山陰中央新報社賞

美郷町立大和中学校

三年生 細 瑞希さん

題名「流されない」

邑智地区保護司会会長賞

邑南町立口羽小学校

五年生 日高 沙知さん

題名「社会を明るくする行動」

参加賞

邑南町立口羽小学校

六年生 藤倉 萌さん

題名「社会を明るくするために私たちができること」

邑南町立石見中学校

二年生 増谷 皐栄さん

題名「こんな大人にはなりたくない」

美郷町立邑智中学校

二年 竹本 航さん

題名「幸せになるための第一歩」

二年 井川 真琴さん

題名「社会を明るくすることは簡単じゃない」

美郷町立大和中学校

二年 中村 志太郎さん

題名「高齢者の人権」

学校と保護司及び更女との連携強化のための推進事業

保護司と更女の出前授業実施

「美郷町立大和中学校」

平成30年7月10日午後2時55分から午後3時45分までの50分間3年生9名を対象につきの内容で出前授業を行った。

①西嶋保護司が進行と挨拶を併せて保護司について、友達と仲

間、人間関係について話した。



西嶋保護司による生徒との意見交換会



更女の活動について話す、南山更女会員

⑦南山さんから生徒全員に、保護ちゃんペンギンマスト・ボールペン等贈った。最後に全員で社会を明るくする運動の、のぼり旗を背景に写真撮影をして終了した。

- ②三年生浅原 舜さんの（支えあい）作文朗読
- ③HANDのDVDを視聴
- ④保護司会下垣会長が、保護司とは、等について話した。
- ⑤更生保護女性会の取り組みについて、南山さんが、愛の図書、挨拶運動、保護施設への物資の支援等話した。
- ⑥西嶋保護司により生徒と意見交換をした。

【邑南町立石見中学校】

平成30年9月14日午後2時から2時20分まで、3年生41名を対象に出前授業を行った。

①学生主任のあいさつがあり、続いて保護司会河野副会長・更生保護女性会野田さんにより、次の授業を行った。  
「保護司の仕事の内容について」

②保護司とは、更生保護とは、社会を明るくする運動の取り組み保護観察とは、働くことの楽しさ、やりがい など、更生保護女性会からは「取り組みについて」愛の図書贈呈、保護ちゃんペンギンのマスコットとは。  
③最後に生徒さんに感想を聞き、記念写真撮影とプレゼントを贈呈して終了した。短い時間であったが有意義な授業ができた。



出前授業の打合せ



出前授業に聞き入る生徒さん

「美郷町立邑智中学校」

平成30年11月16日午後2時55分から、約50分間にわたり、保護司の出前授業を行った。

3年生24名を対象に保護司とは、更生保護女性会とは、どのような活動をしているのかについて話をした。総合司会進行を和田保護司が行いました。授業の流れとして概ね次のような内容で進めました。

- ①保護司とはどんなことをするのかについては、下垣会長が人は支えあって生きていることを分かりやすく人という字を解説しながら話されました。
- ②更生保護女性会の活動については、尾原美郷支部長がユーモアを交えてわかりやすく話し笑いを誘い場を和ませました。
- ③その後HANDのDVDを視聴してもらいました。

④意見交換会に入り生徒さんからの意見が活発に出て思った以上に保護司の活動や更生保護女性会の役割について理解していただけたことに感心しました。おわりに、更生保護女性会波多野副会長から保護ちゃんペンギンのマスコット・ボールペンを送った。生徒さんの笑顔がとてもよく感動した。



生徒さんへ記念品を贈呈する、波多野副会長

【川本町立川本中学校】

平成31年2月8日午後1時30分から1年生17名を対象に約30分間にわたり、出前授業を実施した。

下垣会長より、保護司の仕事とはについて話した。  
①犯罪や非行をした人の立ち直り・刑務所や少年院にいる人達がかえってくる場所の環境調

整・地域における犯罪や非行を防止する運動

②更生保護とは、犯罪や非行をした人達が再び罪を犯さず社会の中で生活できるよう手助けす協力して推進している等について話し、最後に作文コンテスト入賞作品を読み上げ終了した。

③佐々木更生保護女性会支部長より、愛の図書贈呈、愛の募金活動、等について話した。質疑応答の後写真撮影をお行いプレゼントを贈呈して終了した。参加いただいた方は一年生担任、保育士、消防士、介護福祉士、川本町教育長、川本町教育委員、川本分区保護司5名川本更女支部長以上12名の皆さんでした。

平成30年度定例施設参観研修（7月25日）

今年度の刑務所視察研修は、保護司会会員単独実施の年に当たり、保護司会員21名の参加で広島刑務所「尾道刑務支所」の視察を行い刑務所の現状をつぶさにみて、保護司の見識を高めた。今村次長さんより刑務支所の概要を説明いただいた。収容定員285人、現在収容人員195人とのこと。主に高齢犯罪者を収容している。今年は特に



2018.7.25 尾道刑務支所正門にて

猛暑続きで熱中症に罹らないよう水分補給等回数を増やして、乗り切っている。又、刑務所外作業として、7名構成で、近くの工場の寮に1週間程度宿泊して、出所前の作業訓練等行っているとの説明があった。  
刑務所内作業、一般は労働時間8時間、高齢者は6時間の配慮もされている。  
過去に一度もトラブルがないとのこと非常に環境のよい刑務所であると感じた。  
保護司会の皆さんと交流しながらの有意義な研修旅行と成った。

平成30年度保護司総会開催  
(5月16日)

川本町役場2階研修室に於いて、午前10時から総会が開催された。新任保護司紹介の後、第1期定例会議研修会テーマ『事例の見立て(1)』について松江保護観察所、井田統括保護観察官から講義を受けた。

午後1時30分から総会に入り、下垣賢治会長のあいさつがあり、続いて松江保護観察所加藤雅之所长様にごあいさついただいた。来賓のごあいさつでは、川本町松井紹憲副町長様・川本警察署川島明人署長様にごあいさつと(邑智郡内の非行・犯罪状況について)お話をいただいた。



邑智地区保護司会  
下垣賢治会長あいさつ



松江保護観察所  
加藤 雅之所长ごあいさつ

「総会議事」

- ①平成29年度事業報告並びに決算報告について
  - ②会計監査報告について
  - ③平成30年度事業計画(案)並びに予算(案)について
  - ④邑智地区保護司会慶弔規定(案)
  - ⑤その他
- 以上の議案について、満場一致で承認いただき閉会した。

平成30年度更生保護女性会  
総会並びに研修会(5月24日)

邑南町阿須那公民館に於いて、午前10時から総会開催、皇后宮御歌斉唱・更生保護女性会綱領唱和・野田律子会長のあいさつで始まり続いて来賓の祝辞及び

来賓紹介がされた。午前10時30分から保護司との合同研修会が行われた。講師に臨床心理士武田正文様をお招きして、演題「子供の発達と心の理解」と題してご講演いただいた。

出席者保護司10人(研修会のみ)、更女17人、来賓4人午後12時30分から総会議事があり全議案が承認され午後2時30分に全日程を終了した。



保護司・更生保護女性会合同研修

協力雇用主と保護司の合同  
会議及び研修会(10月17日)

邑南町役場大会議室にて、午後1時30分から第2回合同会議が開催された。

①協力雇用主会長福井竜夫会長、保護司会会長下垣賢治会長、松

江観察所岡健太郎各氏に御挨拶をいただいた。

- ②協力雇用主会担当保護司から十月現在邑智地区協力雇用主の現状報告があった。
- ③島根あさひ社会復帰促進センター様による研修会

研修テーマ「就労支援について」  
「無料職業紹介の事業について」

島根あさひ社会復帰促進センター統括矯正処遇官吉田学様  
SSJ株式会社社会復帰促進部副業務責任者 渡邊信明様に現状に付いてお話いただき、協力雇用主との交流もでき、また大変実りある研修会で閉会いたしました。

第一回保護司交流会

6月29日午後6時から「いいの村しまね」において、第一回保護司会員の交流会を実施した。

全体での交流は、年4回の定例研修会と施設参観研修以外にもなかなか顔を合わせる機会がない。

保護司会員同士のコミュニケーションを図る目的と、お互い連携を密にし、情報交換をしながら今後の保護司活動に生かす



て行きたい思いから開催した。



更生保護女性会の活動

邑智地区には川本・美郷・邑南の3支部がありそれぞれ支部の実情に応じた活動をしている。「愛の募金」を募り図書費として贈呈した。

「学校との連携授業」では更生保護女性会も中学校を訪問し更女の取り組みを話し更生ペンギンの保護ちゃんのマスコットを作り贈呈した。保育所や小学校へ出掛け読み聞かせをした。フリーマーケットを開催し、更女の取り組みを広報し物品を販売し活動資金とした。これらの活動は保護司会の協力を得ている。

島根県更生保護事業関係顕彰式典 受賞者 (敬称略)

法務大臣賞 (9月27日)

〔保護司〕

寺本堯憲

全国保護司連盟理事長表彰

(9月27日)

〔保護司〕

岸 博道

日本更生保護女性連盟会長表彰

(6月10日)

〔更生保護女性会員〕

山根満江

中国地方更生保護委員会委員長表彰

〔保護司〕

坂本幸子・西嶋二郎

中国地方更生保護委員会委員長感謝状

〔更生保護女性会員〕

岸本茂子

中国地方保護司連盟会長表彰

〔保護司〕

芦矢修司・三上修治

中国地方更生保護女性連盟会長表彰

〔更生保護女性会員〕

尾原裕子

松江保護観察所長感謝状

〔更生保護女性会員〕

坪 泰子・安田兼子

漆谷八重子・樋口千代子

島根県保護司会会長表彰

〔保護司〕

梅原富雄

各表彰並びに感謝状を受けられた皆様誠におめでとうございませす。

保護司の異動(平成30年7月1日～令和元年6月30日)

令和元年5月31付けで退任されました。(敬称略)

(邑南分区)

寺本堯憲

南原慎人

永年に亘り保護司活動にご尽力いただき誠にありがとうございました。

令和元年6月1日付けで新任されました。(敬称略)

(邑南分区)

伊東一真

寺本慎司

今後のご活躍をお祈りいたします。

今後の主な行事予定

第69回「社会を明るくする運動」関連事業の推進 4月～8月

〔定例研修会〕

第一期 令和元年5月10日(金)

第二期 令和元年8月21日(水)

第三期 令和元年11月6日(水)

・雇用主会・保護司会合同会議

令和元年10月23日(水)

・施設参観 10月 予定(合同)

編集後記

邑智地区保護司会並びに各団体機関と共同で毎年7月を「社会を明るくする運動」強調月間として多岐にわたり活動を展開している。昨年は特に、「学校と保護司及び更女との連携強化のための推進事業」に力を注いできた。

お陰で各学校・関係団体のご協力により、一定の成果を見ることができた。とりもなおさずこの地道な活動が、非行の芽を事前に摘み、安全で、安心な地域づくりに繋がっていくものと思いを強くしております。関係各位のご協力に感謝申し上げます。(吉)